

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
九州女子大学	学力特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	学力特待生選抜において定められた基準を満たして合格した者		免除・減免	A特待 授業料全額免除 B特待 授業料半額免除	1年毎(最大4年間)	A特待:4名 B特待:4名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	技能特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	技能特待生選抜において定められた基準を満たして合格した者		免除・減免	B特待 授業料半額免除	1年毎(最大4年間)	B特待:5名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	沖縄県出身者入学金免除制度	入学手続時		入学金・授業料減免	沖縄県の高等学校出身者(人学卒)		免除・減免	入学金全額免除	入学年度	対象者全員	沖縄県	入試広報課	併用可	併用可	
	福原学園四高生女子優遇制度	入学後		入学金・授業料減免	親のいづれかが設置する大学又は高等学校の卒業生の者		免除・減免	入学金半額免除	入学年度	入学生	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可	
	兄弟姉妹育成制度	入学後		学費支援 入学金・授業料減免	学園が設置する大学のいづれかに兄弟姉妹が在学している場合において、1人を除く兄弟姉妹		免除・減免	施設費全額免除	兄弟姉妹のいづれかが在学しなくなるまでの間	在學生	校務課	総務課	併用可	併用可	
	福原弘之奨学金制度	在学中	学力特待生などすべての特待生、留學生を除く(4年生)	学費支援	4年生の経済困難者で、修学意欲に富み、一定の学業成績を挙げた者		給付奨学金	授業料全額給付 ただし、他の奨学金制から授業料の負担軽減として給付しは真実を受けている金額を除く	1年間	1名		地域の制限なし	キャリア支援課	併用可	併用可
	社会人入学生優遇制度	入学手続時		入学金・授業料減免	社会人選抜および社会人編入学選抜において定められた基準を満たして合格した者		免除・減免	入学金全額免除 授業料及び施設費3分の2免除	1年毎(最大4年間)		入学生	地域の制限なし	入試広報課	併用不可	
	学長表彰制度	在学中	1年生～4年生	学費支援	「国内外のスポーツ大会で優れた成績をあげた者」 「学問的貢献が顕著な者」 「社会貢献が顕著な者」		給付奨学金	各年度に配分される学力特待生制度奨学金金額の範囲内				地域の制限なし	キャリア支援課	併用可	併用可
	自由ヶ丘高等学校特待制度	学校出願時		入学金・授業料減免	自由ヶ丘高等学校出身者		免除・減免	①すべての受験生に対する特典 受験料全額免除 ②専攻専攻及び併設校の特典 専攻 入学金全額免除及び施設費全額免除 併設校 入学金半額免除及び施設費半額免除 技能特待生及び学力特待生で入学した場合は、免状内容等は適用しない	4年間	入学生	地域の制限なし	入試広報課			
	学力奨学生制度	在学中	2～4年生	特待生・成績優秀者 学費支援	①学内活動を積極的に行い、リーダーシップを発揮するという積極生であること ②学業成績が伸びていること ③学力特待生などすべての特待生、留學生を除く		給付奨学金	授業料半額給付	1年間	各学部各学年2名	地域の制限なし	キャリア支援課			
資格保有者優遇制度	学校出願時		入学金・授業料減免	家庭学習人間生活学科の一般推薦選抜1期・2期において以下の資格をすべてを所有し、「資格保有者優遇制度」を希望する者 ①施設製作技術検定(初級)1級 ②施設製作技術検定(準級)1級 ③食物調理技術検定1級		免除・減免	入学金全額免除	入学年度	家庭学習人間生活学科入学生 各学年5名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可		
久留米工業大学	久留米工業大学二奨学金	在学中	2年生～4年生	学費支援	本学に2年以上の学生で学業・人物ともに優秀で、かつ健康であり、学費の支辨が困難と認められる者。		給付奨学金	¥390,000(年間授業料の半額)	在籍期間中(1回限り)	年間5名	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	久留米工業大学経済支援奨学金	在学中	1年生～4年生	学費支援	学業を継続する意思及び能力を有しながら、経済的理由により学生生活に著しく支辨をきたす者。		給付奨学金	¥390,000(年間授業料の半額)	在籍期間中(1回限り)	年間14名(前期7名、後期7名)	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	産業医科大学	授業料免除制度	在学中	半期毎の選考	入学金・授業料減免	修学資金制度を利用しつつも経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生のうち、半期毎の選考により授業料の全額または半額を免除します(返還不要)。 選考にあたっては、修学資金申請書のうち、日本学生支援機構、自治体等公的な奨学金の見守または給付を申請者本人が受けている者、若しくは申請中または申請予定の者を優先します。		給付奨学金	全額免除:半額 287,800円 半額免除:半額 133,900円		全額免除:全学年から40名程度 半額免除:全学年から30名程度	地域の制限なし		併用可	併用可
	開学40周年記念奨学金給付制度	在学中		入学金・授業料減免	修学資金制度を利用しつつも経済的理由により施設設備費の納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生のうち、半期毎の選考により施設設備費の一部を給付します(返還不要)。 選考にあたっては、開学40周年記念奨学金申請書のうち、日本学生支援機構、自治体等公的な奨学金の見守または給付を申請者本人が受けている者、若しくは申請中または申請予定の者を優先します。		給付奨学金	150,000円	半期毎	全学年から20名	地域の制限なし		併用可	併用可	
	【医学科】医学科キャリア形成サポート奨学金給付制度	随時		学費支援	○入学金や授業料等の実質負担額の約1/100を奨学金ローンでカバー(一定の条件を満たす場合のみ適用、返還不要)。 ○在学期間中の利息相当額を大学から奨学金として給付(在学中の学費負担なし)。 ※併入には厳行により審査があります。		給付奨学金	在学期間中の利息相当額(固定金利分)	在学期間中		地域の制限なし		併用可	併用可	
	【産業保健学部】特入学者制度	入学後		入学金・授業料減免	一級建築師の上位合格者 ①1年次2万円(内給、授業料2万円、施設設備費1万円、実務実習費8万円) ②4年間120万円		給付奨学金	A方式合格者 上位10名以内 B方式合格者 上位2名以内(大学入共通テストの得点率70%以上)			地域の制限なし		併用可	併用可	
西南学院大学	西南学院大学給付奨学金(定期採用奨学金)	在学中	1～4年次	学費支援	学部学生(専攻科生および選科生を除く)で人物、学力ともに優秀で、かつ学費の援助が必要な者		給付奨学金	半期授業料相当額(37.5万円)	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績14名採用)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	西南学院大学給付奨学金(緊急支援特別奨学金)	在学中	1～4年次	学費支援	学部学生(専攻科生および選科生を除く)で、家計が急変した者(自然)として主たる養育者(父、母、兄弟、姉妹、死亡等)又は地震、風水害、火災その他の災害により家計が急変した者		給付奨学金	半期授業料相当額(37.5万円)	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績1名採用)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	西南学院大学教職員による奨学金	在学中	1～4年次	学費支援	学部学生(専攻科生および選科生を除く)で人物、学力ともに優秀で学内活動において顕著な成果がある者		給付奨学金	半期授業料相当額(37.5万円)	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績14名採用)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	西南学院大学成績優秀者奨学金	その他		特待生・成績優秀者	西南学院大学に在籍する学部学生(神学部については経済生活含む)のうち、3年生・4年生を対象として、特に学業成績の優れた者		給付奨学金	22.5万円または12.5万円(2022年度実績)	当該年度限り	特になし(参考:2022年度実績8名)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用可	併用可	
	OKDブライ記念奨学金	在学中	1～4年次	用途を定めない経済的支援	学部学生、大学院院生および専攻科学生を対象とし、カヌー選手1年以上の経験があるバドミントン部教員		給付奨学金	委員会において決定した額	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績0名)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	ジョイランド記念奨学金	在学中	1年次～4年次	用途を定めない経済的支援	学部学生、大学院院生および専攻科学生を対象とし、身体障害者手帳の交付を受けている者		給付奨学金	委員会において決定した額	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績1名採用)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	泉崎記念奨学金	在学中	1～4年次	用途を定めない経済的支援	学部学生、大学院院生および専攻科学生を対象とし、身体障害者手帳の交付を受けている者		給付奨学金	委員会において決定した額	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績0名)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	河合仙鶴記念奨学金	在学中	1～4年次	用途を定めない経済的支援	神学部学生(大学院院生、専攻科および選科生を含む)を対象とし、バドミントン部教員以外で授業教員または指導者を志す者		給付奨学金	委員会において決定した額	在学中一回限りの給付(継続的な支援ではありません)	特になし(参考:2022年度実績0名)	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	海外派遣留學生奨学金(留学奨励金)	在学中		留学費用支援制度	海外派遣留學に合格して留学先大学に入学が認められた学生		給付奨学金	Aアジア 15万、アジア以外 25万 ※留学期間が半年間の場合、支給額は半額とする	留学期間1回	海外派遣留學生数による(海外派遣留學生全員が支給することが可能)	地域の制限なし	国際センター事務局	併用不可	条件有り併用可	
	海外派遣留學生奨学金(留学支援金)	在学中		留学費用支援制度	海外派遣留學に合格して留学先大学に入学が認められた学生で、経済困難が高い学生		給付奨学金	月6万円	留学期間	20名		国際センター事務局	併用不可	条件有り併用可	
	認定留學生奨学金	在学中		認定留學の承認状	留学費用支援制度	・本学部学生で、認定留學の適用を受ける者。 ・通常の在学成績がGPA2.2(外国語学部(文芸部)は2.5)以上であること。		給付奨学金	42万円(一学期間の学費から在籍基本料を控除した額)	留学期間1回	制なし	地域の制限なし	国際センター事務局	併用可	条件有り併用可
	海外留學研修奨学金(渡航支援奨学金)	在学中	1年次後期～4年次前期		留学費用支援制度	・本学の学部学生で、通常の在学成績がGPA2.0以上である者 ・本学国際センターが主催する短期留學研修に参加する者		給付奨学金	5万円	留学期間1回	年間40人	地域の制限なし	国際センター事務局	併用可	併用可
	海外留學研修奨学金(研修支援奨学金)	在学中	1年次後期～4年次前期		留学費用支援制度	・本学の学部学生 ・在学中の成績が優秀で、かつ家庭の経済状況により留學困難である者 ・本学国際センターが主催する短期留學研修に参加する者		給付奨学金	Aアジア 10万、アジア以外 25万	留学期間1回	年間20人	地域の制限なし	国際センター事務局	併用可	併用可
	キャリアアップ海外研修 奨励金	在学中	1～4年次		留学費用支援制度	本学の学部学生で、本学国際センターが主催するキャリアアップ海外研修に参加する者		給付奨学金	5万円	留学期間1回	制なし	地域の制限なし	国際センター事務局	併用可	併用可
	西南学院大学入学試験成績優秀者奨学金	その他		対象者は、合格通知発送日に書類審査のため申請不受理。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	対象:それぞれの学科における一般入試、大学入共通テスト利用入試(前期)における入学試験成績上位者		免除・減免	始年度給付金(受託授業料を除く(入学年度の入学、授業料、施設費および教育実習授業料相当額))1,160,000円	入学年度1年間	59人以内	地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可
西南学院大学	継続入学金減免制度	学校出願時		入学金・授業料減免	同一年度内に、継続2人以上が本学又は併設の短期大学に入学することになる場合、2人目の特待から入学金の半額を免除する。		免除・減免	入学金の半額相当額を給付	入学時	制なし	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	特待生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者	一般選抜(前期)の成績上位者を特待生とし、入学年度の授業料半額の半額相当額を免除。		免除・減免	年間授業料の半額相当額を免除			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	特別奨学生制度	学校出願時		学費支援	ハローボール、バスケットボールのいずれかかスポーツ項目において優秀な成績を挙げ、在学期間を通じて当該種目の活動を継続し、卒業と認定される優秀者の場合、奨励金(スポーツ活動優秀者奨励金)の併給を受け、3段階の奨励金を併給して在学期間、授業料半額、又は授業料半額の半額相当額を給付する。看護学科を除く。		給付奨学金	3段階の奨励金に区分して4年次奨励金、授業料半額、又は授業料半額の半額相当額を給付	1年間、毎年度末の審査により4年次まで更新可。	看護学科を除く各学科若干名	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	西南学院奨励金	随時		学費支援	学業成績・人物ともに優秀で、在学中に経済的事由により就学困難な事象が生じた者に対し、半期ごとに授業料に相当する額を奨励金として交付する。		奨励金	半期ごとに授業料に相当	正規の修業年限	若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	海外留學支援制度	在学中		留学費用支援制度	大学から1留学の許可を受けたものうち、留學を開始する年度の前年度GPA(前年度)が3.0以上の者		免除・減免	留学期間中の本学授業料の15%、実務実習・施設費実費の100%を免除	留学期間中	制なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	大学卒業奨励金	在学中		特待生・成績優秀者	2年次から4年次に在籍する者(特別留學生・特待生を除く)のうち、前年度の学業成績基準(各学科・学年ごとGPAを規定)を満たし、かつ人物優秀であると認められるものに対し、授業料半額の1/4相当額を給付する。		給付奨学金	年間授業料の1/4相当額を給付。	1年間、毎年度末の審査により4年次まで更新可。	1年間、毎年度末の審査により4年次まで更新可。	各学科・各学年2名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
第一薬科大学	特待生・特別奨学生 制度	学校出願時		特待生・成績優秀者	(1)奨学部(3年制) ○特待生選抜の成績優秀者から、特待生S・特待生A・特別奨学生を選抜します。特別奨学生については、一般選抜および共通テスト利用選抜受験者のうち、本学が定める基準点以上の成績上位者から選抜します。 ○奨学金全額を奨励するリーダー的貢献を有する有為な学生を選抜する目的を持って設定しており、入学後はオープンキャンパス時の参加者への対応、フレッシュマンセミナー時の新入生指導など、大学・学部のために活動していただくこととなります。 (2)薬学部(4年制) ○特待生選抜および一般選抜の成績優秀者から、特待生を選抜します。 ○奨学金全額を奨励するリーダー的貢献を有する有為な学生を選抜する目的を持って設定しており、入学後はオープンキャンパス時の参加者への対応、フレッシュマンセミナー時の新入生指導など、大学・学部のために活動していただくこととなります。 (3)看護学部 ○特待生選抜の成績優秀者から、特待生を選抜します。 ○看護学部全体を牽引するリーダー的貢献を有する有為な学生を選抜する目的をもって設定しており、入学後はオープンキャンパス時の参加者への対応、フレッシュマンセミナー時の新入生指導など、大学・学部のために活動していただくこととなります。		給付奨学金	(1)薬学部(6年制) 特待生S:年額140万円 特待生A:年額100万円 特別奨学生:年額70万円 (2)薬学部(4年制) 特待生:年額47万円 (3)看護学部 特待生:年額60万円	(1)薬学部(6年制) 特待生S:10名 特待生A:15名 特別奨学生:30名 (2)薬学部(4年制) 特待生:若干名 (3)看護学部 特待生:5名 上記人数は、全て目安となります。	地域の制限なし	入試事務局	併用可	併用可		
中村学園大学	特待生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	本学に入学する学生のうち、一般入試の結果が特に優秀だった者		免除・減免	A特待生…入学金、毎年の授業料及び維持実費の全額 B特待生…入学金の全額、授業料及び維持実費の分の1割 (※給付年、成績により変動あり)	最長4年(ただし、成績や品行が不良の場合は停止あり)	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可	
	中村学園大学同窓会奨学金	在学中	1年生～4年生	特待生・成績優秀者 課外活動支援制度	中村学園大学に在籍する学生及び学内の団体のうち、同窓会が認定した学業成績を収めた者、または同窓会が認定した各大会等で優秀な成績を収めた個人または団体		給付奨学金	リーダー的人材育成のための奨学助成の目的に基づき奨学金-20万円 リーダー的人材育成のためのスポーツ・文化活動の向上の目的に基づき奨学金-5～30万円	1年間 2回限り	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可	
	中村学園大学後援会奨学金	随時		学費支援	人物・成績共に良好であるにもかかわらず、入学後学業の経済的な事情が急変し、学業の継続が難しく困難となった者		貸付奨学金	全額貸付奨学金…他の公的機関の奨学金を受けていない者へ貸与で、前期又は後学期給付金の全額 半額貸付奨学金…他の公的機関の奨学金を受けている者へ貸与で、前期又は後学期給付金の半額	人に…つき合ふ事業に2回程度とする。	若干名	地域の制限なし	学生部	併用不可	併用不可	
	中村学園卒業生女子奨学金	入学後		用途を定めない経済的支援	祖父母・父母で二世代以上連続して各学校を卒業した者の子女(三世代目)で、本学に在学中の学生		給付奨学金	年額240,000円	修業年限	特になし	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可	
	中村学園大学特別給付奨学金	随時		学費支援 課外活動支援	在籍を維持する者の家計が急変し、経済的理由のための修学が困難となった者		給付奨学金	当該年度の授業料の2分の1相当額	当該年度限り、希望があれば次年度も出願できる。	年度決定	年度決定	学生部	併用可	併用可	
	スターアップ奨学金	在学中	1年生～4年生		課外活動支援制度	優れたアイデアや計画を有し、起業を志す学生または、すでに起業している学生		給付奨学金	最大100万円	1年間	原則1人	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
活水女子大学	活水女子大学姉妹在学(特別)優遇制度	入学後		入学金・授業料減免		活水高等学校から大学に入学した者で、かつその姉妹が活水学院の併設する学校に在籍している場合、最初に大学に入学した者に係る授業料の25%を免除する。	免除・減免		姉妹在学割引適用者が大学に在籍する期間。		地域の制限なし	学生生活支援課	併用可		
	活水女子大学国際文化学部国際文化学科英語資格給付奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優秀者		国際文化学部国際文化学科の学校推薦型選抜試験において合格した者の中で、実用英語技能検定(英検)2級以上を保有している者。	給付奨学金	20万円		9名	地域の制限なし	学生生活支援課	併用可	条件有り併用可	
	活水女子大学進学支援奨学金	入学後		その他	進学支援	長崎県外・福島(五島・奄美・対馬)の高校生に在籍し、活水女子大学入学を願う者。	給付奨学金	10万円 一般選抜で入学⇒10万円 一般選抜で入学⇒5万円			地域の制限なし	学生生活支援課	併用可	併用可	
長崎純心大学	江角記念奨学金	在学中	全年半	学費支援		全年半入学後、家庭の経済状況の急変により学業継続が困難となった場合に、学資金の一部として給付。国の学費支援新制度への申請を併行し行う必要あり。	給付奨学金		国の学費支援新制度決定通知により、差額相当分を学内補償により支給。当該制度不適用の場合は、年度の授業料等の半額を上乗せして給付。	1回限り	前期、後期各若干名	地域制限なし	学事課	併用可	併用可
	教育ローン利子補給奨学金	在学中	全年半	学費支援		全年半、経済的理由により学費の納入が困難な学生に対して、借入金の利子補給による援助をし、入学後の学業の継続を支援。	給付奨学金	年間最高5万円	年1回 ただし、再申請の機会を基金の上、4年間4回まで併付	人数制なし	地域の制限なし	学事課	併用可	併用可	
	地方自治体特待生授業料減免制度	その他	4月～5月	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		3年生、4年生(2021年度入学生まで適用)の学部学生で、地方自治体特待生入試で合格し入学した者のうち、本学が定めた成績等の条件を満たした者	免除・減免	前年度の成績基準によって授業料、教育実習費を全額または半額免除する。 非奨学金後の授業料については、国の学費支援新制度決定通知を受けている場合、減免対象となる。	1年間(前期・後期)	10名程度	地域の制限なし	学事課	併用可	併用可	
	兄弟姉妹在学による授業料減免制度	在学中	兄弟姉妹在学中、2人目以降の学年	入学金・授業料減免		本学に兄弟姉妹が2名以上在学する場合、2人目以降の学生に対し減免する。	免除・減免	前年の成績基準に基づき、授業料と教育実習費の全額または半額を免除する。 国の学費支援新制度の決定通知を受けている場合、国の制度が優先され、差額分の授業料が半分が対象となる。	1年間(前期・後期)	年間10名程度	地域の制限なし	学事課	併用可	併用可	
	早稲特待生授業料減免制度	在学中	3年次、4年次	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		3年生、4年生(2021年度入学生まで適用)の学部学生対象 ※再入学、転入学及び編入学生を除く	免除・減免	前年度の成績基準に基づき、授業料と教育実習費の全額または半額を免除する。 国の学費支援新制度の決定通知を受けている場合、国の制度が優先され、差額分の授業料及び教育実習費の全額または半額が減免対象となる。	1年間	若干名	地域の制限なし	学事課	併用可	併用可	
	早稲成績優秀者奨学金	在学中	2年生～4年生	特待生・成績優秀者 学費支援		①2年～4年の各学年ごとに必要な単位数を修得している者 ②各学年で各学年の前年度末までの成績が上位 ③2022年度入学生より適用	給付奨学金	前年度単年の成績が優秀で、学びの姿勢に優れた大学全体を活性化する人材だと期待される学生を表彰し、奨学金を給付する。 専攻 前年度1万円 理系専攻 前年度15万円 学長賞 前年度10万円	1年間	60名程度	地域の制限なし	学事課	併用可	併用可	
	早稲入学給付奨学金	その他	前期出願締切日6月中旬	学費支援		〔一般枠、共通テスト枠、AD4期は対象外〕 〔長期枠内在生者対象〕 ①入試において優秀な成績で合格し、第1次手続きが完了した者 ②入学のため、長崎県外から移住する者 〔長期枠内在生者対象〕 ①入試において優秀な成績で合格し、第1次手続きが完了した者 ②家計の所得金額が450万円以下 ③①と②の条件を踏まえ申請した者	給付奨学金	〔長崎県外在生者〕 年間40万円(前期・後期各20万円) 〔長崎県内在生者対象〕 年間24万円(前期・後期各12万円)	1年間	40名程度(県外20名、県内20名)	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
長崎総合科学大学	特待生A1、特待生A2	学校出願時		特待生・成績優秀者		学部に優れたおよび入学試験成績上位の者から選考する。(一般選抜1期・2期、大学入学共通テスト利用選抜) ※総合選抜1期から早期合格者および推薦選抜合格者で特待生A1・A2を希望する者は、一般選抜1期試験を特待生採用試験と受験しなければならない。	免除・減免	・特待生A1は学費のうち授業料全額免除 ・特待生A2は学費のうち授業料半額免除	4年間、ただし2回の学業成績審査により修得単位数およびGPAが規定の基準に満たない場合は特待生資格を喪失する。	特待生A1・・・10名以内 特待生A2・・・10名以内	地域の制限なし	入学前は入試広報課、入学後は学生課	併用可	併用可	
	特待生B1、特待生B2	学校出願時		特待生・成績優秀者		学部入学希望者が対象(総合選抜受験者のみ選考対象) 総合選抜合格者で、高度な特技・資格を有しそれをも本学で発揮しようとするなど、特別な者から選考する。	免除・減免	・特待生B1は学費のうち授業料全額免除 ・特待生B2は学費のうち授業料半額免除	4年間、ただし2回の学業成績審査により修得単位数およびGPAが規定の基準に満たない場合は特待生資格を喪失する。	特待生B1・・・若干名 特待生B2・・・16名以内	地域の制限なし	入学前は入試広報課、入学後は学生課	併用可	併用可	
	スポーツ特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者		学部入学希望者が対象(総合選抜受験者のみ選考対象) スポーツ(競技種目はサッカー)において優秀な成績を収め、それを本学で発揮しようとする者から選考する。	免除・減免	学費のうち授業料半額免除	4年間、ただし2回の学業成績審査により修得単位数およびGPAが規定の基準に満たない場合は特待生資格を喪失する。	6名以内	地域の制限なし	入学前は入試広報課、入学後は学生課	併用可	併用可	
	学費減免制度	入学手続き時		入学金・授業料減免		①本学学部および大学院在学生の兄弟・姉妹が入学した場合 ②親子または夫婦が同時に在学した場合 ③本学卒業生の子女が入学した場合 ④本学附属高等学校から入学した場合 ⑤指定奨学金制度により入学した場合 ただし、①②③に限り、出願時に学費支弁者の所得が大学が規定した基準を満たしているか否かを審査する。 なお、該当する項目が2つ以上ある場合、重複した授業料減免は行わない。また、特待生採用者は本減免制度による授業料減免は行わない。	免除・減免	①先に入学した者の前期授業料のうち20万円を減免する。 ②1人分の前期授業料のうち20万円を減免する。 ③前期授業料のうち20万円を減免する。 ④入学金の減免および前期授業料のうち20万円を減免する。 ⑤前期授業料のうち20万円を減免する。	①先に入学した者の卒業年度まで(留年した場合は適用除外) ②③④⑤(留年し(入学年度に限る))	人数制なし	地域の制限なし	入学前は入試広報課、入学後は学生課	併用可	併用可	
	優待生	在学中	3年生、4年生	入学金・授業料減免		3年生または4年生のうち、学力及び人材が特に優秀な学生で所属コース長からの推薦が得られる者が対象。 修得単位数およびGPAの条件あり。	免除・減免	学費のうち授業料全額免除	1年間または2年間、ただし、採用後、学業成績審査により修得単位数およびGPAが規定の基準に満たない場合は優待生資格を取り消す。	3名以内	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	特待生	在学中	3年生、4年生	入学金・授業料減免		一般選抜1期および共通テスト利用選抜1期を受験する者が申請対象 ・卒業成績及び人物が優れて、入学試験の成績が良好かつ経済的理由により学費が困難な者 (卒業又は卒業予定の高校の評定平均値が3.5以上) (入学前年度の父兄又は主たる養育者等の所得が大学が規定する金額未満)	給付奨学金	学費のうち授業料の半額相当額を奨学金として給付する。ただし、国の高等教育修学支援制度対象者(国・道)による授業料減免があるため奨学金額を減額することがある。	4年間、ただし1期卒業年度卒業前まで(留年した場合は適用除外) 場合は奨学金給付を打ち切る。(奨学金返還および学費支弁者の所得に関する審査)	年間10名以内	地域の制限なし	入学前は入試広報課、入学後は学生課	併用可	併用可	
	特待生	在学中	3年生、4年生	入学金・授業料減免		3年生または4年生のうち、学力及び人材が特に優秀な学生で所属コース長からの推薦が得られる者が対象。 修得単位数およびGPAの条件あり。	免除・減免	学費のうち授業料全額免除	1年間または2年間、ただし、採用後、学業成績審査により修得単位数およびGPAが規定の基準に満たない場合は優待生資格を取り消す。	3名以内	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
長崎国際大学	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		指定する入学試験において、優秀な成績で合格した場合、特待生として入学金・授業料等を減免する。	免除・減免	特待生S(授業料100%免除) 特待生A(授業料50%免除) 特待生B(授業料25%免除) 特待生C(入学料100%免除)	特待生S・C:授業年度内(区分の異なる)時 特待生D:入学時	人数制なし	地域の制限なし	出願時:入試・募集センター 在学中:学生課	併用可	併用可	
	兄弟・姉妹在籍者奨学金	在学中	毎年4月	学費支援		兄弟姉妹で本学に同時に在籍する層別に限り、各々の授業料の10%を給付する制度。ただし、既に特待生に選出されている場合や兄弟姉妹のいずれかが留年している場合は除く。	免除・減免	授業料の10%を支給	1年間(前期分・後期分に分けて支給)	人数制なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用不可	
	長崎国際大学特別奨励金	その他	各学科より推薦	特待生・成績優秀者 学費支援		学業奨励金として、在籍する学生を対象に各学科からの推薦を受けた者に、年間100,000円を給付する。(留学生を含む) ①経済的理由で学費が困難である認められる者 ②(日本人学生のみ)日本学生支援機構の奨学金制度の申請をしている者 ③(日本人学生のみ)本学の専科特待生及び奨励生ではない者 ④他の給付奨学金を受給していない者 ⑤前期分の学納金を期日内に納付している者 ⑥在籍学年卒業までの履修科目数での成績でGPAが2.0以上の者 ⑦(外国人学生のみ)在学学年前までの学校行事に積極的に参加した者 金額は年間一人10万円とする。	給付奨学金	10万円	1年間 給付は採用された年度に限る。ただし、継続して支給することはない。	20名	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
長崎外国語大学	特別奨学金(SS-1奨学金)	入学手続き時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		各年度12月1日までに発表された総合選抜(AO入試)合格者、学校推薦型選抜(推薦入試)合格者を対象とする奨学金認定試験において、85点以上を獲得した者(20万円)の奨学金と、2年次以降に本奨学金を免除できる権利が与えられる。2年次以降は成績基準を満たす必要がある。	給付奨学金	年間20万円	1～4年次	制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	特別奨学金(SS-2奨学金)	入学手続き時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		各年度12月31日までに発表された総合選抜(AO入試)合格者、学校推薦型選抜(推薦入試)合格者を対象に実施する奨学金認定試験において、85点以上を獲得し、経済上の支給資格を認められた者(25万円の奨学金と、2年次以降に本奨学金を免除できる権利が与えられる。2年次以降は成績基準を満たす必要がある)	給付奨学金	年間25万円	1～4年次	制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	特別支援奨学金	在学中	2～4年次	特待生・成績優秀者		本学の3年生、3年生及び4年生の各年次に所属する学生で、本学が定めた経済的支給基準を満たすものの内、学業成績優秀な各学年5名に年間25万円を授与する	給付奨学金	25万円	2～4年次	各学年5名以内	地域の制限なし	学生サポート課	併用可	併用可	
	派遣型奨学金	その他	留学選考時	留学費用支援制度		2年次～4年次の海外留学を希望する者で学業・人物ともに優秀な者	給付奨学金	留学先大学等の授業料相当額			若干名	地域の制限なし	国際交流センター事務局	併用可	併用可
	ファミリー奨学金	入学後	入学後	入学金・授業料減免		本学又は長崎外国語大学附属大学を卒業した者、あるいは本学に在学している者が二親等以上の親族にいたるものに限り、入学金相当額を授与する。	給付奨学金	入学金相当額			人数制なし	地域の制限なし	学生サポート課	併用可	併用可
	旅館管理研修奨学金	その他	旅館管理研修終了後	資格取得支援制度		学方法長崎外国語大学法第12条の1第1項の規定による資格を受けて実施する旅館管理研修を受講し、単位認定された本学学生に対し、受講料の一部を支払う。	給付奨学金	基礎研修5,000円、国内旅館管理研修5,000円、総合旅館管理研修10,000円			人数制なし	地域の制限なし	学生サポート課	併用可	併用可
	勤労奨学金	その他	各学期募集期間	用途を定めない経済的支援		スチューデントリーダーズプログラムに参加する学生の中で、条件を満たす学生に月額1万円を授与する。	給付奨学金	月額1万円	学期期間中	最大20名	地域の制限なし	学生サポート課	併用可	併用可	
	緊急支援特別奨学金	随時	随時	用途を定めない経済的支援		本学に在籍する学生の内、家庭の急変により学費支弁が困難な者(1回限り)	給付奨学金	20万円	在学中(1回限り)	人数制なし	地域の制限なし	学生サポート課	併用可	併用可	
	スカラシップ入試奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援		スカラシップ入試に申し合わせた10名を対象とする。 上位5名には、1年次授業料、施設設備費の全額を給付し、次点5名は1年次授業料、施設設備費の半額を給付する。 選抜の要はない。	給付奨学金	上位5名:1年次授業料・施設設備費の全額(約100万円) 次点5名:1年次授業料・施設設備費の半額(約50万円)	1年次のみ	10名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	社会人特別入試奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者		社会人特別入試の合格者に奨学金として授業料の全額、または半額を免除する。	免除・減免	授業料の全額または半額を免除。	4年間	若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
地域創生支援リーダー育成入試奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者		05P加盟の大学が共同で行う地域創生支援リーダー育成入試に合格し、入学した者に国立大学との授業料の差額を授与する。	免除・減免	国立大学との授業料の差額	4年間	若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可		

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
関西学院大学	地域奨学生制度	入学手続時		入学金・授業料減免	下記地区所在高校卒業生(2021年3月) ・高槻市 ・瀬高地区(滝島4区で定まる地域) ・河原町 ・島根県出雲市		免除・減免	入学金半額免除(90,000円)	入学時	該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	ミッション系奨学制度	入学手続時		入学金・授業料減免	キリスト教学校教育関係(プロテスタント系)加賀高校卒業生(2023年3月)		免除・減免	入学金半額免除(90,000円)	入学時のみ	該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	熊本県奨学生制度	入学手続時		入学金・授業料減免 給付型奨学金 学費・授業料減免 給付型奨学金	熊本地区における児童福祉法適用地域に本人または父兄のいずれかまたは家族(支援者)が住居しており、下記のいずれかに該当する方 ①災害により父兄(父親)が亡くなったまたは学習支援者等が亡くなった場合 ②災害により父兄(父親)が亡くなったまたは学習支援者等の住居が全壊または半壊等により引き壊き用家屋に居住することが困難と認められる場合 ③その他、災害により学費支弁が難しく困難と認められる場合		免除・減免	入学料減免(「指定加算費」を条件として)による全額免除 入学金・入学料減免(免除になった者に対し全額免除、半額免除のいずれかとする) ※給付型奨学金、給付型奨学金については卒業後、※2年以降、半額免除、ただしGPA3.5以上の成績を収めることが条件	授業料4年間	該当者全員適用	熊本県	入試広報課	併用可	併用可	
	ブロンズチューデント	入学手続時		入学金・授業料減免	50歳以上で出願資格のある者、または在学中に50歳を過ぎる者		免除・減免	入学金80%(144,000円)免除、授業料50%免除	授業料減免 最低修業年数(4年間)	該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	シニアチューデント	学校出願時		入学金・授業料減免	60歳以上で出願資格のある者		免除・減免	入学金100%免除、授業料50%免除	授業料減免 最低修業年数(4年間)	該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	大学入共通テスト利用選抜特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	原則として、2023年3月卒業見込みの者で、令和5年度大学共通テストにおいて、大学が指定する強化科目を受験した者。また、本学の見学の理念と教育目標に基づき、学内外での活躍が期待できる者。		免除・減免	S特待 入学金100%免除、授業料1年次100%免除、2年次以降50%免除。 A特待 授業料50%減免 B特待 授業料20%減免 C特待 授業料10%減免 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。	授業料減免 最低修業年数(4年間)	各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	一般特待生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	受験時 全体の評定平均3.5以上で、本学が定める特待生出願資格の中から1項目以上該当する者。 在学中 卒業見込みの3.5以上の成績を、学期により取得及び修得する。 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。		免除・減免	授業料減免 A特待 50% B特待 20% C特待 10%	授業料減免 最低修業年数(4年間)	各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	スポーツ特待生制度	学校出願時		入学金・授業料減免 課外活動支援制度	スポーツ系部活動で優秀な成績を挙げた者。 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。		免除・減免	SA特待 入学金全額免除、授業料1年次授業料免除、2年次よりA特待に準じる A特待 授業料減免 50% B特待 授業料減免 20%	授業料減免 最低修業年数(4年間)	各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	ビショップ特待生制度	学校出願時		入学金・授業料減免 課外活動支援制度	吹奏楽部活動で優秀な成績を挙げた者。吹奏楽の演奏者となる者。 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。		免除・減免	SA特待 入学金100%免除、授業料1年次100%免除、2年次以降A特待に準じる 授業料減免 A特待 50%	授業料減免 最低修業年数(4年間)	各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	資格特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	本学が指定する資格・検定を修得している者。または2022年3月31日までに取得の夏返の者。 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。		免除・減免	S特待 入学金全額免除、授業料1年次100%減免、2年次以降50%減免 授業料減免 A特待 50% B特待 20% C特待 10%	授業料減免 最低修業年数(4年間)	各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	ファミリー奨学生制度	入学手続時		入学金・授業料減免	両同時に2親等以上ある家族が在籍している場合。		免除・減免	先に在籍している学生の授業料(年間100,000円)減免		該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	グローバル人材育成プログラム生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	外国語学科でグローバル人材育成プログラムの履修を受講する者 実用英語技能検定準1級・GTCC(4技能)1140点以上・TOEFL iBT E 730点以上 大学入学共通テスト(英語)170以上 4年間授業料100%減免 学年毎に、成績評価等によって特待資格の継続を判断する再認制度があります。		免除・減免	入学金・4年間授業料100%減免		各若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	姉妹国奨学生	入学手続時		入学金・授業料減免	「日本基督教団」に所属する牧師・牧師夫人、2023年3月高校卒業見込みまたは卒業生。		免除・減免	入学金半額免除(90,000円)	入学時のみ	該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	通訳通達補助金制度	入学後		その他	通学定期券の補助制度	3か月通学定期券を購入し、その額が9万円を超える者。		給付奨学金	3か月通学定期券の額が9万円を超える場合、3万円を上限とし、超えた分を補助する。		該当者全員適用	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可
	熊本学園大学	給費生制度	随時		学費支援	対象学年 制履なし 学部 制履なし 資格 制履なし 条件 対象学年は家庭の経済状況急変により修学困難な者、または、経済困難のなかで生活努力を怠るにもかかわらず家計状況が徐々に悪化し、学費の納入が困難な状況にある者		給付奨学金	授業料相当額		最長10年間	各若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可
同志会志志奨学金		随時		学費支援 留学期間延長制度 留学期間延長制度 留学期間延長制度	対象学年 制履なし 学部 制履なし 資格 制履なし 条件 ①災害関連または家庭の経済状況急変により修学困難な者 ②人物・学問に優れる者又は国際社会で活躍する成績をあげた者、家計が特に厳しいと認められる者。 ③本学から外国へ1年程度以上私費留学者となる者		給付奨学金	①授業料(半額)相当額 ②授業料(3割)相当額 ③年30万円	①1年間 ②1年間 ③1年間	15名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可	
第二部学生有観望奨学金		在学中	全学年		用途を定めない経済的支援	対象学年 制履なし 学部 第二部社会福祉学科 資格 社会福祉士(第二部)学生有観望 条件 成績が優秀で経済的に修学困難な者。 ※有観望とは、定額についている者、または、パート労働またはアルバイトをしている者(ただし、週30 時間以上、夜勤時点を2ヵ月以上継続して勤務している者)。		給付奨学金	年間2万円	1年間	各若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
肥後銀行国際交流奨学金		在学中	全学年		留学期間延長制度	対象学年 制履なし 学部 制履なし 資格 制履なし 条件 本学に同時に在学している日本人学生 条件 他の奨学金の給付を受けている者、または採用予定(推薦中の者も含む)の者は応募できない。		給付奨学金	月額3万円	1年間	各若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可
旭島国際奨学金		在学中	全学年		留学期間延長制度	対象学年 制履なし 学部 制履なし 資格 制履なし 条件 対象学年(または1年)留学する本学学生 条件 他の奨学金の給付を受けている者、または採用予定(推薦中の者も含む)の者は応募できない。		給付奨学金	年間240,000円または120,000円	1年間	各若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可
兄弟姉妹減免制度		在学中			入学金・授業料減免	対象学年 制履なし 学部 制履なし 資格 制履なし 条件 本学に同時に在学している兄弟姉妹のうち、下学年次者 条件 (1)兄弟姉妹のうち1人が、日本学生支援機構奨学金在学中と、または申請済予定者 (2)実収入者の収入金額が、給付所得者である場合は、実収入者の支払金額が700万円以下で、給付所得者以外である場合は、確定申告書の所得金額が50万円以下の者		免除・減免	所属する学部の授業料の半額	1年間(同時に在学期間中申請は不可)	40名	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可
入試特約型奨学金制度		その他			入学金・授業料減免	①条件 以下の(1)～(3)すべてに該当すること (1)熊本学園大学への入学を強く志望し、令和5年度学校推薦型選抜(スポーツ1月)を以下の指定した競技種目で受験する者。(専願) 対象競技 種別野球(男)、サッカー(男)、バレーボール(男女)、ソフトボール(男女)、柔道(男女)、硬式野球(男女)、ソフトテニス(男女)、バドミントン(男女)、卓球(男女) (2-1)高等学校または中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者。 (2-2)高等学校または中等教育学校3年1学期までの全体の学習成績の状況が3.0以上であること。 (3)指定された競技種目の地区大会(九州大会規模)において、個人および団体で試合に出場した正選手。※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大会等が中止となり開催の遅延が懸念される場合は、一度入試までご参加下さい。 ②条件 以下の(1)～(3)すべてに該当すること (1)熊本学園大学への入学を強く志望し、令和5年度一般選抜(前期日程)および共通テストプラス型選抜を受験する者。 (2-1)高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者、および令和5年3月卒業見込みの者。 (2-2)令和5年3月卒業見込みの者については、高等学校または中等教育学校3年1学期までの全体の学習成績の状況が3.5以上、卒業した者については、高等学校または中等教育学校卒業までの全体の評定平均値または学習成績の状況が3.5以上であること。 (3)令和3年(令和3年1月～12月)の父母または父兄に代わり家計を支える者の年間収入を合算した金額が以下の通りであり、当該事実を証明する公的書類を提出できる。 ・総年、年間収入金額(課税額)の場合:700万円以下 ・その他、事業所得金額の場合:350万円以下		免除・減免	①入学する学部の年間授業料の半額 ②入学する学部の年間授業料の全額	①入学年次及び2年次の2 ②入学年次、3年次以降は は任意(要)	①10名 ②50名	地域の制限なし	入試課	併用不可	条件有り併用可
新入生特待生制度		その他			申請制ではない。	特待生・成績優秀者		免除・減免	所属する学部の授業料を半額			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可
在学生特待生制度		その他			申請制ではない。	特待生・成績優秀者		免除・減免	①所属する学部の授業料の全額 ②所属する学部の授業料の半額		当該年度の1年間		教務課	併用可	併用可
黒城大学		未来人材育成特待生制度(通特ミライク)	その他			ミライク選考の対象入試の合格者の中から選抜		特待生・成績優秀者 学費支援							
	兄弟姉妹同時在籍減免制度	在学中		学費支援	(対象者)兄弟姉妹が同時に在籍している者 ※下学年次者を減免の対象とする。ただし、授業料の異なる場合は高額な者を減免の対象とする。 (対象としない者)大学院生(後期)課程、委託生、研究生、内閣入学生、科目等修習生		免除・減免	1名を(他の者について、授業料の半額を同時に期間免除。 ※3名に在籍する場合は、2名をその対象とする。	1年間 ※兄弟姉妹が同時に在籍している期間は最長1年間。	人数制なし	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可	
	学業優秀奨学生制度	その他			2年次以上の学業優秀学生に給付		特待生・成績優秀者		20万円	1年間	各学科、学年より若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	九州ルーテル学院大学	入学後			特待生・成績優秀者 用途を定めない経済的支援	この奨学金は、成績(品行)学生生活が特に優秀であり、かつ、他の学業の観点から、経済的にも活動的な者を選出されます。希望者が順番を提出し、選考の結果、給付金が決定します。事業は2年間、即ち、2～3年次は1月、1年次は10月まで給付を行います。		給付奨学金	第1号奨学生:当該年度の授業料の全額 第2号奨学生:当該年度の授業料の半額 第3号奨学生:10万円	1年間	第1号奨学生:2名以内 第2号奨学生:4名以内 第3号奨学生:8名以内	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
九州看護福祉大学	奨学金大給付型選抜	学校出願時		特待生・成績優秀者	奨学金大給付型選抜入試において合格した人		特待生・成績優秀者	授業料相当額	原則4年間	若干名	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	一般1期入学選抜成績上位者	学校出願時		特待生・成績優秀者	一般1期選抜成績上位者若干名		特待生・成績優秀者	授業料全額または半額	原則4年間	若干名	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	九州看護福祉大学奨学制度	在学中		学費支援	1. 本学の2年次、3年次もしくは24年次の学部学生 2. 経済的理由により、本学の授業料その他給付金の支弁が困難な者 3. 学業成績優秀で、人物良好である者		貸付奨学金	奨学金の貸付額、当該学科における授業料その他給付金の合計額以内		在籍する学部の当該年度末まで	予算額の範囲内の人数	学生課	併用可	併用可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
九州看護福祉大学	九州看護福祉大学修士支援授業料減免制度	在学中		学費支援 入学金・授業料減免		1. 本学の2年次以上の学部学生で最終修業年限以内である 2. 経済的に困難度が高く本学授業料その他納付金の支弁が困難な者(収入基準あり) 3. 入学後2年以内の学業成績がGPA2.5以上である 4. 人物良好である	免除・減免	在籍する学部の授業料の4分の1の額を免除	1年間	毎年度30名程度	地域の制限なし	学生課	条件有り併用可	条件有り併用可	
	九州看護福祉大学特待生制度(入学特待生)	入学手続時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免		一般選抜(前期日程)における得点が各学科で上位の者(総合選抜・学校推薦型選抜等合格者は、「特待生チャレンジ制度」の申請(申請料無料)が必要)。 継続審査で認められた場合は、最短期間修業年限内で認定期間が継続される。	免除・減免	在籍する学部の授業料の1分の1の額を減免		35名程度	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	九州看護福祉大学特待生制度(一般特待生)	その他	2年次以上の学部学生を対象に、前年度の学業成績をもとに審査するがため、学生からの申請は不要。	特待生・成績優秀者 学費支援		2年次以上の学部学生のうち、前年度の学業成績が各学科におけるGPAの上位者で、かつ特待生としてふさわしい者	給付奨学金	10万円を給付	規定を受けた年度の4月1日から翌3月31日まで	50名程度	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	九州看護福祉大学災害等による一般納付金減免制度	随時		学費支援 入学金・授業料減免 被災等資金支援		1. 学費支弁者が災害等で死亡し、学費の納入が困難と認められるとき 2. 学費支弁者が災害等により職を失い、その学費の納入が困難と認められるとき 3. 災害等により、学費支弁者の居住する建物が全壊または半壊したことによる学費の納入が困難と認められるとき	免除・減免	上記3に該当し、1に該当するときは、正規の修了予定期間中、一般納付金の全額を免除する。2に該当するときは、学費の納入が困難と認められる期間中、一般納付金の全額を免除する。3に該当するときは、建物が全壊した場合に一般納付金の全額を免除し、建物が半壊した場合は一般納付金の9割を全額免除する。		人数の制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	九州看護福祉大学兄弟姉妹入学金返還制度	入学後		学費支援 入学金・授業料減免		学部学生のうち、次の各号のいずれかに該当する者とする。 一 本学部の在学中に兄弟姉妹を有する者 二 本学部の在学中に兄弟姉妹を有する者 三 兄弟姉妹が同時に本学部に入学し(再入学を含む。)した者	免除・減免	入学金(20万円)を返還する	一度のみ	人数の制限なし	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可	
平成音楽大学	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		1年次生対象 入学試験の特待生選抜試験において成績が優秀であると認められた者	免除・減免	音楽科 ①授業料の半額程度を4年間免除 ②授業料の半額程度を2年間免除 ③初年度授業料の半額程度免除 ④初年度授業料の1/4程度免除 ⑤入学金20万円免除 こども学科 ①入学金15万円免除	①4年間 ②2年間 ③1回 ④1回 ⑤1回	専科科共に若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	特別奨学生制度	在学中	2年生～4年生	特待生・成績優秀者 用途を定めない経済的支援		対象学年 2年生～4年生 2年生以上で在学中の成績が総合的に優秀であると認められた者	給付奨学金	支給額は審査で決定	年に1回	若干名	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可	
	その他の支援制度	入学手続時		学費支援		①本学(熊本音楽短期大学を含む)の卒業生が、改めて入学し編入する場合 ②本学(熊本音楽短期大学を含む)の卒業生の子女が入学する場合 ③卒業生と家族縁が存する者、親(再入学)した者	給付奨学金	入学料10万円支給	入学時のみ		地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	応急奨学生制度	随時		学費支援		主たる養育費支弁者の失業、障害、病欠もしくは死亡、離別等の理由により家計が急変し、就学の継続が困難になった者 主たる養育費支弁者または本人が自然災害を受けたことにより家計が急変し、就学の継続が困難になった者	給付奨学金	年間授業料の半額を上乗	1回のみ	奨学金は予算の確保が可能な範囲	地域の制限なし	入試広報課、学務課	併用可	条件有り併用可	
	一般奨学生制度	入学後		学費支援		(1)本学の学部生であること。(2)在学においては一般選抜によること。 (3)勉学に強い意欲をもつ。人物、学業ともに優秀であること。 (4)学費の支弁が困難と認められること。 (5)学費の支弁が困難と認められること。 (6)他の給付型奨学金を受けていないこと。 (7)家族支援者(父、母、父がいない場合は代わって家計を支えている人)の年間の収入および所得の合計が、以下の基準を満たすこと。 給付所得者 年間収入金額84万円以下 給付所得者以外 年間所得金額35万円以下 ※貸与奨学金との併用は可	給付奨学金	月額50,000円	原則4年間(継続要件あり)	各学科16名(医学検査学科5名、看護学科9名、リハビリテーション学科6名)	地域の制限なし	学務課	併用不可	条件有り併用可	
熊本保健科学大学	入試前予約型奨学制度	その他	出願前	入学金・授業料減免		(1)本学の一般選抜(次期入学共通テスト利用選抜(前期・後期)のいずれかを受験、合格し、入学した者であること。 (2)勉学に強い意欲をもつ。人物、学業ともに優秀であること。 (3)学費の支弁が困難と認められること。 (4)他の給付型奨学金を受けていないこと。 (5)家族支援者(父、母、父がいない場合は代わって家計を支えている人)の年間の収入および所得の合計が、以下の基準を満たすこと。 給付所得者 年間収入金額84万円以下 給付所得者以外 年間所得金額35万円以下 ※貸与奨学金との併用は可	免除・減免	年間の授業料の半額相当額(400,000円)	原則4年間(継続要件あり)	各学年10名程度	地域の制限なし	学務課	併用不可	条件有り併用可	
	総合型選抜奨学制度	学校出願時		入学金・授業料減免		総合型選抜タイプ(奨学金あり)に合格し、本学に入学者であること。 勉学に強い意欲をもつ。人物、学業ともに優秀であること。 他の給付型奨学金を受けていないこと。 ※貸与奨学金との併用は可	免除・減免	年間の授業料の半額相当額(400,000円)	原則4年間(継続要件あり)	20名	地域の制限なし	学務課	併用不可	条件有り併用可	
	成績優秀者表彰	その他	申請不要	特待生・成績優秀者		(1)本学表彰の対象となる学生は、成績・人物ともに優秀でなければならない。 (2)留年した者は、その年度は本表彰の対象とはならない。 (3)評定(成績)の平均値(今年度以下2年間で)、各学科において特に優秀な学生を選考の対象とする。	給付奨学金	奨励金として50,000円を給付			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
	別府大学	別府大学奨学生	学校出願時	入学金・授業料減免		①学業が優秀だが経済的理由で修学困難な者	免除・減免	①入学金全額免除、②授業料全額免除、③授業料半額免除、④授業料1/3免除	①1回 ②③④4年間 ※継続審査あり	未定	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	別府大学スポーツ文化特待制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		1年次(新入生)の全学部学生対象 ①スポーツ文化に秀でるとともに、学業にも努め、本学学生の模範となるような生徒	免除・減免	①入学金全額免除、②授業料全額免除、③授業料半額免除	①1回 ②2年間 ※継続審査あり	未定	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
別府大学在学生成績優秀者奨学金	在学中	2年生～4年生	特待生・成績優秀者		2年生～4年生の全学部学生対象 ①前年度の成績をもとにGPAの上位者から選出	給付奨学金	5万円	1回	1回	未定	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
立命館アジア太平洋大学	優秀者賞奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者		入学試験合格者のうち、APU2000ビジョンならびにアドミッションポリシーに示す、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性および英語運用能力を総合的に判断し、成績が優秀な者	免除・減免	学費全額減免	4年間 ※ただし、セメスター(学期)ごとに継続審査あり	男女37名	地域の制限なし	アドミッションズ・オフィス(国内)	併用可	条件有り併用可	
	国内学生経済支援授業料減免	入学後		入学金・授業料減免		経済情勢の激変によって家計が急変し、学費支弁が困難になった国内学生が対象	免除・減免	年間授業料の50%相当額	1年間	年間20名以内	地域の制限なし	スチューデント・オフィス	併用可	条件有り併用可	
	国内学生授業料減免	入学後		入学金・授業料減免		経済上の理由により修学が極めて困難な国内学生が対象	免除・減免	授業料の半額から、文部科学省による高等教育の修学支援新制度(授業料等減免)による上限額をしのいで幅を上限とする		修学の決定が完了する前から開始し、第8セメスター終了	本制度の予算の範囲で決定	地域の制限なし	スチューデント・オフィス	併用可	条件有り併用可
	南九州大学	学校推薦型選抜Ⅰ期(指定校・公募)特待生制度	その他	申請不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【全学科】特待生採用者 ②【全学科】指定校からの合格者 ※特待生採用者以外	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円) ②入学金半額(125,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	■特待生採用人数 ①(環境園芸学科)23人、子ども教育学科5人、食品開発科学科20人 ②(指定校・公募合わせて2名)	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可
学校推薦型選抜Ⅱ期(指定校)入学半額免除制度	その他	申請不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 【子ども教育学科】指定校からの合格者	免除・減免	■免除金額 入学金半額(125,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
一般選抜Ⅰ期特待生制度	その他	申請不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者(一般選抜Ⅰ期の成績で特待生を決定) ①【全学科】各学部の成績1位の者 ②【全学科】各学部の成績2位の者	免除・減免	■免除金額 ①授業料全額 ②授業料半額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※入学試験および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)	■特待生採用人数 ①1名 ②各学年1名	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可		
共通テスト利用選抜特待生制度	その他	申請不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者(大学入学共通テストの成績で特待生を決定) 【全学科】本学が指定した科目(科目)の平均点が85点以上の者	免除・減免	■免除金額 授業料全額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
総合型選抜Ⅰ期特待生制度	その他	申請不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・子ども教育学科・食品開発科学科】特待生採用者 ②【管理栄養学科】特待生採用者	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円) ②入学金半額(125,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	■特待生採用人数 環境園芸学科10人、子ども教育学科5人、食品開発科学科5人 ※管理栄養学科4人	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可		
日本学校農業クラブ活動特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・食品開発科学科】全国大会各種目・区分で最優秀者に選出された者 ②【環境園芸学科・食品開発科学科】全国大会各種目・区分で優秀者に選出された者 ③【環境園芸学科・食品開発科学科】全国大会出場数及びクラブ代表者会議参加者、ブロック大会「意見発表会」「プロジェクト発表会」の出場者	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円)・授業料全額 ②入学金全額(250,000円)・授業料半額 ③入学金全額(250,000円)	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
日本農業技術検定特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・食品開発科学科】総合検査(学科試験) ②【環境園芸学科・食品開発科学科】2級総合検査(学科試験)	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円)・授業料全額 ②入学金全額(250,000円)・授業料半額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
フワラアレジメントコンテスト特待生制度(産業教育ファ)	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・食品開発科学科】文部科学大臣賞・金賞を受賞した者 ②【環境園芸学科・食品開発科学科】賞・金賞を受賞した者	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円)・授業料全額 ②入学金全額(250,000円)・授業料半額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
全国選抜デザインコンクール特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・食品開発科学科】特待生採用者 ②【環境園芸学科・食品開発科学科】入賞者	免除・減免	■免除金額 ①授業料全額 ②授業料半額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
技能五輪(全国)全国大会特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【環境園芸学科・食品開発科学科】金賞を受賞した者 ②【環境園芸学科・食品開発科学科】賞・金賞を受賞した者	免除・減免	■免除金額 ①入学金全額(250,000円) ②入学金半額(125,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可
選抜技能士検定特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に受理された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 【環境園芸学科・食品開発科学科】2級合格者	免除・減免	■免除金額 授業料半額	■免除時期 入学手続時および2年次以降(条件を満たすことで2年次以降も継続)※2年次以降の継続条件は、令和2年度入学試験要項P20下部を参照してください。	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
社会人選抜入学金全額免除制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免		■対象者 【全学科】社会人選抜合格者	免除・減免	■免除金額 入学金全額(250,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
都城地区入学金全額免除制度	学校出願時		入学金・授業料減免		■対象者 【環境園芸学科・子ども教育学科】以下いずれかに該当する者 一 都城地区の高等学校卒業生、または卒業見込みの者 (熊鷹のたけ・都城商業・都城西・都城商業・都城工業・高城・都城・都城アトミック・都城東) 二 都城町の出身及び在住の者	免除・減免	■免除金額 入学金全額(250,000円)	■免除時期 入学納入時(支給ではない)	—	—	宮崎県	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
保育技術検定特待生制度	その他	申請書及び添付書類は原則として入学願書と同時に提出してください。ただし、入学願書提出後に合格された場合は、1ヶ月以内に提出してください。なお、申請書の受付締切日は2023年3月24日(必着)です。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		■対象者 ①【子ども教育学科】1級(全科目)合格者 ②【子ども教育学科】1級(項目)合格者	免除・減免	■免除金額 ①初年度授業料半額 ②初年度授業料4分の1	■免除時期 入学手続時(支給ではない)	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(3)の対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
宮崎県・鹿児島県私立大学全額免除制度	沖縄県・鹿児島県私立大学全額免除制度	その他	申請不要	入学金・授業料免除	■対象者 【子ども教育学科】沖縄県及び鹿児島県出身者の合格者全員	免除・減免	■免除金額 入学金金額(250,000円)	■免除時期 入学金納入時に免除(支給ではない)	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
	南九州圏入学全額免除制度	入学手続き時		入学金・授業料免除	■対象者 【定学科】次のいずれかに該当する者 ① 本学または南九州短期大学のいずれかに入学したことのある者 ② 本人の2親等以内の親族が、本学または南九州短期大学のいずれかに入学したことのある者 ③ 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に本学または南九州短期大学のいずれかに入学するときは、これらの者のうち後順位の子	免除・減免	■免除金額 入学金金額(250,000円)	■免除時期 入学金納入時に免除(支給ではない)	—	—	地域の制限なし	学務部 学生支援課	併用可	併用可	
	中学校入南九州圏児童若年等奨学金減免制度	学校出願時		被災者資金支援	1年以内に、災害救助法が適用された地域において被災した児童(学部・大学院)で、以下に該当する方が対象 ・居住する家庭が災害等の被害により全壊もしくは半壊の損害を受けた場合 ・震災により学費負担者が死亡又は行方不明となった場合 ・震災により学費負担者が失踪又は重く収入が減少した場合	免除・減免	入学検定料および学納金 ※金額については、災害等の被害状況に応じて決定する。	災害等の被害状況に応じて決定する。	人数制限なし	—	地域の制限なし	学務部学生支援課	併用可	併用可	
宮崎産業経営大学	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免	入学生対象 ① 学業及び人物が優秀なことで入学後の活躍が大きいと期待される学生 ② 学業及び人物が優秀なことで家計急変など経済的に入学が困難な学生 ③ スポーツにおいて優秀な実績を有する者で入学後の活躍が大きいと期待される学生	免除・減免	入学金200,000円免除及び授業料600,000円または300,000円免除 入学金200,000円免除及び授業料600,000円免除、教育実習費250,000円免除 入学金200,000円免除及び授業料600,000円または300,000円免除	4年間(毎年、学年末の成績により審査あり)	若干名	—	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	入試特待生制度	入学手続き時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	対象学年:1年から卒業まで 学部:全学部が対象 条件:入試における成績優秀者(一般選抜前期(A-1方式、A-2方式)、大学入学共通テスト利用(前期)、専門学科・総合学科入試において、特待生を優先) 【対象入試:専門学科・総合学科】※得点率75%以上 金額:特待生15+、授業料15万円減免(全学科)※1年間のみ 【対象入試:一般選抜前期(A-1方式、A-2方式)、大学入学共通テスト利用(前期)】 特待生30+、授業料30万円減免(理系学科以外の学科) 特待生50+、授業料50万円減免(理系学科) ※特待生30+、特待生50は卒業後の継続審査により4年間(実学科は6年間)継続が可能 ※A-1方式、A-2方式は得点率80%以上で上位20名 ※大学入学共通テスト利用(前期)入試は得点率75%以上	免除・減免	対象入試で特待生合格となった者 特待生10+、授業料10万円免除 特待生30+、授業料30万円免除(理系学科以外の学科) 特待生50+、授業料50万円免除(理系学科) ※特待生15は1年間のみ、それ以外は卒業後の継続審査により4年間(実学科は6年間)継続が可能	特待生15:1年間(継続審査なし) 特待生30:1年間(継続審査あり) 特待生50:1年間(継続審査あり)	一部選抜前期A-1方式、A-2方式で特待生30、特待生50を志願する	—	—	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可
	子弟入学制度	入学手続き時		入学金・授業料減免	対象学年:1年次(入学時) 対象学部:全学部 条件:両親または兄弟・姉妹が本学をはじめとする中学校法人正学部の設置校を卒業していること	免除・減免	入学金半額(15万円)免除、ただし、入学後に後期の学納金を減免。	入学手続き時のみ	人数制限なし	—	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可	
九州医療科学大学	高大連携・協定校入学金減免	入学手続き時		入学金・授業料減免	対象学年:1年次(入学時) 学部:全学部 条件:宮崎県内をはじめとする地域で本学と高大連携協定を締結している高校の出身者、および学芸大系国立大学と連携校や協定校の出身者	免除・減免	専願入試の入学金(高大連携校出身者は入学金1万円を免除、(教育提携校出身者は)1回限り)	1回限り	人数制限なし	—	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可	
	九州医療科学大学賞奨励制度	入学後		その他	毎月の家賃補助	入学時において教員等が沖縄県及び鹿児島県に生活の本拠を有し、入学日の属する年の前年(の1月1日以前)から引き続き沖縄県及び鹿児島県の住民基本台帳に記載されている者。 ※ 沖縄県及び鹿児島県住居法が指定する有人指定地区及び「小笠原諸島復興開発特別措置法」、「奄美群島復興開発特別措置法」、「沖縄復興特別措置法」に指定されている有人島に住所する者	給付奨学金	2018年度入学以降の全学生(通修科・大学院生除く)毎月の家賃の半額(上限2万円/月)を支給(支給)	①4年間または6年間 ②毎月1回	人数制限なし	学生課	併用可	併用可		
	指定校(宮崎県内選抜)	入学手続き時		入学金・授業料減免	入学生対象 指定校推薦(宮崎県内選抜)入試において合格した生徒は入学金15万円減免 ※宮崎県内の指定校推薦対象校	免除・減免	①入学金15万円	1回限り	人数制限なし	—	宮崎県	入試広報室	併用可	併用可	
	特待生制度	在学中	当該学年	特待生・成績優秀者	特待生以外全学年対象(10名採用) ※看護学部看護学科生は対象外となる。	給付奨学金	当該年度の授業料全額	当該年度	10名	—	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可	
	特別奨学生制度	在学中	当該学年	その他	授業料支給	特待生以外の全学年対象(10名採用) ※看護学部看護学科生は対象外となる。	給付奨学金	当該年度の授業料半額相当	当該年度	10名	—	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可
	HONORS特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	入学生対象(各分野若干名) 原則として、全体の評定平均値がスポーツ専攻分野は3.0以上、総合選抜分野は4.0以上あり、出身高等学校長によって人物、活動実績ともに優れていると認められた本学志願者。活動実績等を総合的に評価し、A・B・Cの特典が決定する。 ・スポーツ分野:陸上競技・剣道・弓道・卓球・サッカー種目において、全国レベル・プロレベル(九州大会等)または都道府県レベルの大会で上位の実績をあげ、入学後もサークルに所属し継続して活動を行う者。 ・指定奨励分野:実用英語検定2級以上・TOEFL iBT1点以上・TOEIC i&R550点以上・HELTS5.0以上・GTEC90点以上・住費控除検定2級以上・全英1級検定目上・全英検定1級以上・日本語能力検定1級以上・日本語能力検定準1級以上・韓国語能力試験TOPK3級以上・中国語検定試験2級以上・専修技能検定1級の資格がある者。	免除・減免	A 入学金全額および4年間の授業料全額免除 B 入学金全額および4年間の授業料半額免除 C 入学金全額および4年間の授業料1/4免除	4年間	若干名	—	地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
	入学試験成績優秀者学費減免制度	入学手続き時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	入学生対象 本学が指定する入学試験において合格し、かつ、本学が定める成績基準を満たす成績優秀者。 ①総合型選抜(1～10)・学校推薦型選抜A(指定校推薦)・学校推薦型選抜B(一般推薦/専願)・学校推薦型選抜C(一般推薦/併願)において、全体の評定平均値が優れていること以上の者。 ②一般選抜:大学入学共通テスト利用選抜(前期日程)において、経済学部・福祉社会学部・国際文化学部は当該試験科目の得点率に2割加算(判定:得点率は非公表)、看護学部は入学する者のうち成績上位の者。	免除・減免	①総合型選抜(1～10)・学校推薦型選抜A(指定校推薦)・学校推薦型選抜B(一般推薦/専願)・学校推薦型選抜C(一般推薦/併願)・入学金全額免除 ②一般選抜:大学入学共通テスト利用選抜(前期日程) 【経済学部・福祉社会学部・国際文化学部】 1 入学金全額および授業料全額免除 2 入学金全額および初年度授業料半額免除 3 入学金全額免除 【看護学部】 入学金全額および初年度授業料全額免除	1年間	制限なし	—	地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
	緊急の事情等により修学困難な在学する学生に対する学費等減免制度	在学中	4-6-10-12月	その他	授業料減免	全年対象 修学意欲があり、次のいずれかに該当する者で、事由が発生した日から1年を超えない期間内に免除を希望する者に限る。ただし、入学者については、原則として入学後に発生した事由からとする。 採用された場合は、申請した月以降の納入額から1年間の授業料の半額を免除する。 ①学生本人の父又は母がこれに代わって家計を支えている者の失業、破産、事故、病気若しくは死等により家計が急変した者。 ②火災、風水害等の災害を受けた者。 ③その他やむを得ない事情により、家計が急変した者。 該当する入学生対象	免除・減免	申請した月以降の納入額から1年間の授業料の半額を免除する。	申請した月以降の納入額から1年間	制限なし	—	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	鹿児島県外・離島から入学する学生に対する学費等減免制度	入学手続き時		入学金・授業料減免	入学生対象 【経済学部・福祉社会学部・国際文化学部】 鹿児島県外・離島に所在する高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者又は卒業見込の者で、かつ、県外・離島に居住し、本学が指定する入学試験(総合型選抜1～10・学校推薦型選抜A(指定校推薦)・学校推薦型選抜B(一般推薦)・学校推薦型選抜C(一般推薦/併願)において合格した者。 【看護学部】 離島に在る高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者又は卒業見込の者で、かつ、離島に居住し、本学が指定する入学試験(一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜(前期日程))において合格し、入学する者のうち成績上位の者。	免除・減免	【経済学部・福祉社会学部・国際文化学部】 入学金全額および初年度授業料1/4免除 【看護学部】 入学金全額	1年間	制限なし	—	地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
	中学校入南九州圏兄弟姉妹並びに同一圏入学者に対する入学金減免制度	入学後		その他	入学金減免	①同一学園の設置校に在籍している学生・生徒、同一生計内にある兄弟姉妹(兄弟・姉妹、親子、夫婦等)が本学に入学者の場合。 ②同一学園の異なる設置校に同時に入学する場合、または同一時に同時に複数入学する場合。 ③同一学園の高等学校から本学に入学者の場合。 ④本学園の設置校を卒業し、「同一学園推薦型選抜試験」以外で入学する場合。	給付奨学金	①入学金全額免除 ②入学金全額および入学金全額免除 ③入学金全額免除 ④入学半額免除	6月一括給付	制限なし	—	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
同一学園推薦型選抜校に入学する学生に対する学費等減免制度	入学手続き時		入学金・授業料減免	入学生対象 【経済学部・福祉社会学部・国際文化学部(看護学部は除く)】 同一学園推薦型選抜校により入学する学生が対象	免除・減免	【経済学部・福祉社会学部・国際文化学部(看護学部は除く)】 種類A:入学金および授業料全額免除 種類B:入学金全額および授業料半額免除 種類C:入学金および授業料1/4免除 上記以外:入学金免除	1年間	制限なし	—	地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可		
指定校推薦取得者に対する授業料減免制度	在学中	8月-2月	その他	授業料減免	本学に入学後、在学中に指定の指定資格を既得した場合に、授業料減免する制度。 ただし、看護学部看護学科生は対象外となる。	免除・減免	種類A:授業料全額免除 種類B:授業料半額免除 種類C:授業料1/4免除	種類A:3年間 種類B:2年間 種類C:1年間	制限なし	—	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
鹿児島純心大学	鹿児島純心女子大学百合会奨学金	在学中	1～4年生の前期	用途を定めない経済的支援	本学に在学する学生で、修学の熱意は高いが、経済的理由により修学が難しく困難と認められる者および本学の教育の精神を十分理解し、学業に取り組んでいる者又は取り組む意欲がある認められる者を対象とする。	給付奨学金	月額2万円前分後分2回に分けてそれぞれ12万円支給	1年間	16名	—	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可	
	鹿児島純心女子大学成績優秀者奨学金	入学手続き時		特待生・成績優秀者 学費支援	学校推薦選抜および一般選抜(前期)の合格者で成績・人物ともに優れたいこと。	給付奨学金	入学年度において10万～30万円を給付(学科、選抜区分で異なる)	入学時のみ	若干名	—	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	鹿児島純心女子大学外国人留学生特別奨学金	在学中	1年生～4年生	用途を定めない経済的支援	外国人留学生のうち、学業成績、人物ともに優れていること。	給付奨学金	月額3万円	1年間	人数制限なし	—	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可	
	鹿児島純心女子大学私費外国人留学生授業料減免	入学後		用途を定めない経済的支援	留学生の在留資格を有する者で、経済的理由により修学が困難であると認められた者	免除・減免	入学金の全額免除と授業料の50%減免	1年	定めなし	—	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可	
第一工科大学	第一工科大学奨学生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免 その他	①～4年生 全学部学科対象 学業成績・高校における活動実績に応じて、入学金または授業料の一部を免除します。 ※ 本学(兄弟姉妹が在学している期間、姉妹学生の授業料半額を免除します。ただし、第一工科大学)奨励奨学金を併用する場合は、どちらか一方の有利な方を適用します。 ※ 免除される期間及び基準は入試区分により異なり、詳しくはHPや資料請求により本学入学試験要項を確認ください。	免除・減免	区分A/授業料500,000円免除(年間) 区分B/授業料300,000円免除(年間) 区分C/授業料150,000円免除(年間) 区分D/入学金全額(150,000円)免除	1年間 毎年更新	対象者による	—	地域の制限なし	入学時/入試後、2年次以降/教員課	併用可	併用可	
	沖縄国際大学	特待奨学金	その他	申請不要(前年度までの学業成績に基づき、教授会で選考する)	特待生・成績優秀者	給付奨学金	授業料及び施設設備資金相当額	1か年	各学科・各学年1名(計30名)	—	地域の制限なし	学生課	併用可	併用不可	
沖縄国際大学	一般奨学金	その他	9～10月	学費支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学困難な学生	給付奨学金	【第一種】授業料相当額 【第二種】授業料の半額相当額 【第三種】授業料の4分の1相当額	1か年	予算の範囲内	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	スポーツ奨学金(公費)	その他	9～10月	学費支援	【対象学年】全学年 【資格要件】学業・人物ともに良好で、スポーツに注力し、かつ、スポーツ競技者で、スポーツ競技の向上に本学の発展に寄与すると認められ、経済的理由により修学困難な学生(大学公認の部・サークルに所属している学生が対象。顧問からの推薦が必要)。	給付奨学金	【第一種】授業料相当額 【第二種】授業料の半額相当額 【第三種】授業料の4分の1相当額	1か年	予算の範囲内	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	文化活動奨学金	その他	9～10月	学費支援	【対象学年】2～4年生 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物ともに良好で、顕著な文化活動実績のある2年以上の学生で、本学の発展に寄与すると認められ、経済的理由により修学困難な学生(文化活動実績の基準あり)	給付奨学金	【第一種】授業料相当額 【第二種】授業料の半額相当額	1か年	予算の範囲内	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	被災学生奨学金	継続		学費支援 被災者資金支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】自然災害及び火災等の事由により、家計が急変し、修学が困難になった学生	給付奨学金	【第一種】授業料相当額 【第二種】授業料の半額相当額	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	国内協定校派遣留學奨学金	その他	1～2月	留費用支援制度	【対象学年】2～4年生 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に優秀な学生(国内協定校へ派遣予定者が対象)	給付奨学金	留学期間に充てる各年度の授業料の半額相当額	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	国外協定校留學奨学金	その他	グローバル教育支援センターにて受付	留費用支援制度	【対象学年】2～4年生 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に特に優秀な学生(留学期間中、本学の学費納入が必要)	給付奨学金	授業料及び施設設備資金相当額	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	グローバル教育支援センター	併用可	条件有り併用可	
	認定留學奨学金	その他	グローバル教育支援センターにて受付	留費用支援制度	【対象学年】2～4年生 【対象学部】全学部 【資格要件】留學先大学から入学許可書を受取ること	給付奨学金	認定留学期間(6ヶ月または1年)に相当する本学授業料及び施設設備資金の4分の1相当額	1か年	若干名	—	地域の制限なし	グローバル教育支援センター	併用可	併用不可	
	兄弟姉妹等支援奨学金	その他	4月	学費支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】1)入学金相当額・入学年度に家族が在学する学生 2)授業料相当額・入学年度に家族が5名以上在学する学生または2～4年度に家族が5名以上在学する学生(成績基準あり)	給付奨学金	①入学金相当額・入学年度に家族が2名在学する学生 ②授業料相当額・入学年度に家族が5名以上在学する学生(成績基準あり)	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可	
	入学時離島遠隔地出身学生支援奨学金	その他	4月	学費支援	【対象学年】入学年度 【対象学部】全学部 【資格要件】本学が定める沖縄県内離島遠隔地出身学生で、且つ家計支持者が遠隔地に居住している新入生	給付奨学金	入学時の施設設備資金4分の1相当額	1か年	募集年度により異なる	—	沖縄県	学生課	併用可	条件有り併用可	
	離島遠隔地出身学生支援奨学金	その他	9～10月	学費支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】本学が定める沖縄県内離島遠隔地出身学生で、且つ家計支持者が遠隔地に居住しており、学業・人物共に優秀で、経済的理由により学費の支弁が困難な学生	給付奨学金	授業料半額相当額または授業料4分の1相当額	1か年	予算の範囲内	—	沖縄県	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	沖縄国際大学校友会奨学金	継続		学費支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に良好で、家計支持者の事情により修学が困難な学生	給付奨学金	授業料の半額相当額	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	沖縄国際大学校友会奨学金	その他	9～10月	学費支援	【対象学年】全学年 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に優秀で、経済的理由により修学が困難な学生	給付奨学金	15万円	1か年	予算の範囲内	—	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	沖縄国際大学校友会大学院奨学金	その他	1～2月	学費支援	【対象学年】1年次 【対象学部】全学部 【資格要件】学部卒業見込者で、大学院進学が決まっている学生のうち、学業・人物共に優秀で、経済的理由により修学が困難な学生	給付奨学金	【沖縄県内大学院】100,000円 【内閣省外・国内大学院】150,000円	1か年	年度によって異なる	—	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては「(4)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否
沖縄キリスト教学院大学	宮城基ベススポーツマン支援奨学金	その他	3月(クラブ顧問の推薦を受け決定)	学費支援		【対象学年】4年次 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・運動技能ともに秀でた資質を有し、将来スポーツで培った心身を善用して社会に貢献できる学生	給付奨学金	150,000円	1か年	1名	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可
	学生サポート奨学金	その他	9~10月	学費支援		【対象学年】全学部 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に優秀な学生	給付奨学金	100,000円	1か年	予算の範囲内	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可
	金賞グループ奨学金	その他	9~10月	学費支援		【対象学年】全学部 【対象学部】全学部 【資格要件】学業・人物共に優秀な学生	給付奨学金	100,000円	1か年	予算の範囲内	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可
	学習奨励奨学金	その他	申請不要	特待生・成績優秀者		【対象学年】年次 【対象学部】全学部 【資格要件】一般選抜試験に合格した者で各学部の成績上位者(該当者には合格通知用紙で通知。給付は入学後に行う。)	給付奨学金	入学金相当額	1か年	年度によって異なる	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	スポーツ奨学金(指定競技型)	その他		指定競技スポーツ奨学生選抜試験を受験すること(対象種目の本学クラブ・競技顧問が出席を認めた者のみ)	学費支援	【対象学年】年次 【対象学部】全学部 【資格要件】指定競技スポーツ奨学生選抜試験に合格すること	給付奨学金	【第一種】授業料相当額 【第二種】授業料半額相当額	授業年届内	年度によって異なる	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可
	キャリアサポート助成	随時			資格取得支援制度	【対象学年】全学部 【対象学部】全学部 【資格要件】正課内科目の延長線上に位置付けられる「各種資格」や「各種検定試験」等に合格(資格取得を含む)すること	その他	資格によって異なる		年度によって異なる	地域の制限なし	キャリア支援課	併用可	条件有り併用可
	特待奨学金	その他		募集・締切・案内に指示	特待生・成績優秀者 学費支援	在学生対象 学業及び人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難な者	給付奨学金	①年額6万円 ②授業料相当額を限度	1年間	年間6人以内(短大・大学各3人以内)とし、当該年度の予算の範囲とする。	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可
親族授業料免除	その他		募集・締切・案内に指示	入学金・授業料減免 その他	生計を一にする家族のうち二人目以降の年間授業料の25%相当を免除	在学生対象	給付奨学金 免除・減免	年間授業料の25%相当			地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可